

芝 高 第 642 号
令和 7 年 10 月 28 日

学 校 長 様
関 係 者 各 位

新潟県立新発田高等学校長
石黒 浩司

令和 7 年度新潟県立新発田高等学校スーパーサイエンスハイスクール
「 Science Literacy II 」（マレーシア研修報告会）公開授業
「 Science Study II 」（理数科課題研究中間発表会）公開授業
研究協議会について（ご案内）

晩秋の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から本校の教育活動について、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

本校は、平成 25 年度に文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」研究開発校の指定を受け、研究開発に取り組んできました。令和 5 年度には第Ⅲ期の指定を受け、現在、13 年目の研究開発に取り組んでいます。

この度、別紙 1 のとおり理数科 2 年生による Science Literacy II マレーシア研修報告会、Science Study II 理数科課題研究中間発表会及び、研究協議会を実施いたします。

つきましては、何かとご多用のところ恐縮ではございますが、貴管下職員の皆様にご参加いただき、ご指導ご助言を賜りたくご案内申し上げます。

担当 太田 雄介（探究部長）
〒957-8555
新潟県新発田市豊町 3 丁目 7 番 6 号
T E L 0254-22-2008（代表）
0254-38-0085（直通）
F A X 0254-26-6307
E-mail ota.yusuke@nein.ed.jp

Science LiteracyⅡ マレーシア研修報告会
Science StudyⅡ 理数科課題研究中間発表会
研究協議会 要項

- 1 日 時 令和 7 年 12 月 17 日 (水)
- 2 時 程 9:40～10:00 午前受付
10:00～11:40 マレーシア研修報告 英語口頭発表 6 班
11:40～12:40 昼休み (午後受付 12:20～12:40)
12:40～15:45 課題研究中間発表 12 班、講評、閉会式
16:00～16:30 研究協議会
- 3 会 場 新潟県立新発田高等学校 視聴覚教室
- 4 発表内容 (1) 学校設定科目「 Science Literacy Ⅱ 」(マレーシア研修報告会)
発表者：理数科 2 年 聴衆：理数科 1 年、外部参加者、保護者
・マレーシア研修の報告を英語口頭発表で行い、英語プレゼンテーションの力を高める。
・プレゼンテーションに対する相互評価を行う。
(2) 学校設定科目「 Science Study Ⅱ 」(課題研究中間発表)
発表者：理数科 2 年 聴衆：理数科 1 年、外部参加者、保護者
・1 年時より取り組んできた課題研究の中間発表を日本語口頭発表で行い、プレゼンテーションの力を高める。
・質疑応答の時間を設け、研究の進展につながる機会とする。
・プレゼンテーションに対する相互評価を行う。
- 5 研究協議会 マレーシア研修、理数科課題研究および新発田高校第Ⅲ期 SSH 事業について
- 6 申し込み 12 月 10 日(水)までに当校 HP 掲載の別紙 2 の様式を用いてメール、または添付の別紙 2 を用いて F A X で申し込みください。

新潟県立新発田高等学校
Science LiteracyⅡ マレーシア研修報告会
Science StudyⅡ 理数科課題研究中間発表会
研究協議会
令和 7 年 12 月 17 日（水）開催 参加申込書

申込先：新潟県立新発田高等学校 担当：太田 雄介 宛
FAX：0254-26-6307（FAX送信票不要）
E-mail：ota.yusuke@nein.ed.jp

学校名（所属名）	
連絡担当者 職・氏名	
電話	
FAX	
E-mail	

発表会・成果報告会参加者

職名	氏名	教科 科目	マレーシア研修 報告会 (10:00～11:40)	理数科課題研究 中間発表会 (12:40～15:45)	研究協議会 (16:00～16:30)

参加される時間帯に○印を記入してください。

申込締め切り 12 月 10 日（水）